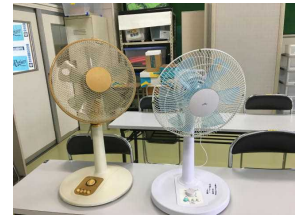


学校の風景②④ 8月29日(火)～31日(木)

■ 8月29日(火) 扇風機の寄贈(2台)

夏休み後も猛暑の続く中、とかち子育て支援センターより、扇風機2台を寄附していただきました。

早速、各教室で使わせていただきました。ありがとうございました。



■ 8月30日(水) 全校朝会

「自立して 幸せ感じる 人生を 創造できる 自分になろう」 (8月30日全校朝会より)

少しずつ涼しくなり、学習やスポーツに打ち込める最高の季節がやってきました。2学期は、様々な活動を通して自分のことや仲間のことや考えたり、将来や進路をじっくり考えたりする大切な学期です。皆さんは様々な活動を通して、できることを増やし、いずれ社会人として未来をつくる主人公になっていきます。



<1 将来「自立してほしい」「幸せになってほしい」>

そんな未来の主人公になる皆さんに願うことは2つです。

自立

○ 1つ目は「**自立**」してほしいということ。・・・なぜだかわかりますか？

親や私たち大人はいずれ年をとり、やがて皆さんの力にはなれなくなります。そうなくても皆さん一人一人が自力で(仲間と協力して)生活できるようになってほしいからです。

具体的に「自立して生活する」とは、「どんな課題でも解決しながら生活していく」ことだと思っています。年齢を重ねるごとに、年齢相応の役割があり、責任があり、人間関係や社会的な変化などで、思い通りいかないことや、困難なことはたくさんあります。そんな中でも、知恵を働かせ、仲間と協力して課題を解決できるようになってほしいのです。

幸せ

○ 2つ目は「**幸せ**」になってほしいということ。・・・なぜだかわかりますか？

皆さんが大切だからです。大切だから幸せになってほしいのです。

1学期末に「生活学習実態アンケート」で皆さんの声を聞かせてもらいました。それによると、日々の中で「幸せを感じる」と回答した生徒は約8割いました。では「幸せ」とは何でしょう……。自分が認められたとき？ 褒められたとき？ できなかったことができるようになったとき？ 心が通ったとき？ 願いが叶ったとき？ 人に喜ばれたとき？ ……。いろいろありますね。いずれも多くの人と関わり、多くの経験を重ねながら見つけ出していくものではないでしょうか。

具体的に「幸せになってほしい」とは、「幸せを見つけられる人になってほしい」という意味です。挑戦しているとき、思い通りいかないとき、困難に直面しているときは、同時に、貴重な経験や出会い、気づきや感動も数多くあります。そして、自分の生き方のヒントを見つけるチャンスもあります。苦労の中で、感謝する気持ちを大切にしながら、「幸せを感じる心」を磨き、自分の生き方を見つけてほしいのです。

「自立して 幸せ感じる 人生を 創造できる 自分になろう」

<2 学校は、将来を考え、準備する場所 多くの機会を用意している>

「自立するための力」や「幸せを感じる心」を培うために学校があります。学校は授業、行事、部活、生徒会活動など、多くの機会を設定しています。2学期は文化祭、進路学習、職場体験学習、新人大会、防災教育、各種ボランティアを企画しています。積極的に多くのことに挑戦し、主体的に自分を磨く多くの経験を重ねながら、自分らしい生き方を見つけてほしいと思っています。

<3 お互いを高め合うために>

多くの人と学び合う上で心得てほしいことが3つあります。

①お互いを大切にすること

②「頑張ることは格好いい」「心を一つにそろえることは素敵なこと」という気持ち

③自分で決めること

この3つを大切にしてください。

<4 相談できる人を決めておくこと安心>

そして、どうしてもうまくいかないとき、困ったとき、どうしていいかわからないときは、アイデアをくれそうな人に相談してください。私はよくやります。緊急事態は一時的に逃げることも必要ですが、本当に解決するには助言してくれる人や守ってくれる人に相談することがとても大切です。そのために、普段から相談できる相手を複数名決めておくことが必要です。親でも、先生でも、友人でも、おじいちゃんやおばあちゃんでも、相談電話なんかもあります。できるだけ身近に複数名いると安心ですね。

<5 positiveに挑戦する2学期に(学校重点スローガン)>

皆さんが、**多くの人と、多くの経験を、positiveに挑戦する2学期**となるよう応援しています。

■ 8月30日(水)～31日(木) 各種テスト

8月30日に学カテスト(1・2年)、31日に期末テスト(全校)を行いました。

各自が作成した学習計画にそって準備し、臨みました。結果はすでに配布していますが、生徒にはテスト計画の振り返りや面談を通して、次の視点でお話しています。

・現時点での自分を知り、どれだけ自分が成長したか、これからすべきことは何かを探る期待してほしい。



取組を振り返ることで、考えが整理され、自分で決めることで行動に覚悟が生まれます。主体的な考えと行動を支援して、背中を押していきます。